

KUBIREASHI

エネルギーマネジメント①

大きな仕事を成し遂げる力を養成せよ

スキルアップトレーニング

超人

- 病気を治す力も、人生の成功も、エネルギーの大きさや使い方にかかっている。
- 『目的』 とする方向にエネルギーを注げば、一般人では考えられない能力が発揮され、超人と呼ばれるようになる。

エネルギーマネージメント

- ・エネルギーについて知り、「エネルギー」という言葉に臨場感が宿れば、今回の講義で超人に近づくことになる。
- ・超人になることを恐れず、エネルギーを高めてマネージメントしていく術を伝授する講義である

エネルギーとは

- エネルギーとは、物体内部に蓄えられた仕事をすることのできる能力
- 精神面もエネルギーと呼ぶ(気力、活力)
- 質量、光、電気、栄養もエネルギー
- これらのエネルギーを目的を成すために発揮すると大きな仕事が達成され

意識

- 意識は、
顕在意識、潜在意識、無意識に分けられる。
- 顕在意識の情報処理量というのは1秒間に22bit。
潜在意識は110万bit。
無意識は70億bitと言われています。
- bitとは、コンピュータが扱う情報の最小単位

意思+気

- 仕事をなす力とは、気(エネルギー)の大きさと方向によって左右される
- 意識=意思(方向)+気(エネルギー)
- 大きな仕事をなす場合は、望む方向へとエネルギーが注かれた状態
- 病気になる場合は、身体が病む方向へとエネルギーが注かれた状態

健康体

- 健康体を構築するには、肉体的にも精神的にも、また社会的にも健康になる方向へエネルギーを傾ければ良い
- エネルギーを高め、エネルギーを循環させ、エネルギーの漏れを無くせば健康になれる

環境

- 人は環境に影響を受ける。
- 『朱に交われは赤くなる』（望む方向にも望まない方向にも左右される）
- 長寿村とか日本、北欧などは「長生きしやすい環境」だが発展途上国は、長生きをしやすい環境とは呼べない（人、物、資金の不足）

エネルギー利用

- 先進国は発展途上国と比較して、人、物、資金などのエネルギー源を利用しやすい
- 医学などの知恵や知識にも高い人的・物的・資金的なエネルギーが内在する
- これらのエネルギーを活用できる国に住むと、健康という高エネルギー体を獲得しやすい

抽象度

- 「愛があれば大丈夫」は抽象度が高い概念
- 大切なものを抜き出して、他を捨てる
→ アイデンティティクライシス
- 抽象度高 生物〉動物〉ヒト〉山田太郎 低
- 抽象度が高いことには、エネルギーが
内包されている